

インドネシア情報

図書館

国立国会図書館(National Library of Indonesia) (<http://www.pnri.go.id>)

2017年10月に新築(27階建)。資料・書籍は新図書館へ。新聞などは旧図書館に。
新図書館で登録(パスポート要)、一般書籍は貸出可。写真撮影は一般には不可。
OPAC検索可。ただし、移行期のため、アクセス困難な場合あり。
新聞は旧図書館(→管理が杜撰でアクセスしやすい)。
一般書籍に加え、19世紀後半以降の新聞や雑誌などがあり、マイクロ化されているものは新図書館にあり、プリントアウト依頼可。
一部の古い新聞はデジタル化

国立公文書館(National Archives of Indonesia) (<https://www.anri.go.id/home>)

(各州にも地方公文書館あり)

研究・技術・高等教育省の調査許可要。ラップトップ・パソコン、ノート、筆記用具のみ持ち込み可。写真撮影不可。コピー、スキャン依頼可(費用発生)。
オンライン検索可、しかし、不十分。マニュアルによるカタログ検索不可避。
オランダ東インド会社、蘭領東インド総督府の公文書、インドネシア政府の公文書、植民地期の新聞など。
植民地時代の公文書のデジタル化は一部開始。

インドネシア科学院(Indonesian Institute of Sciences, LIPI)図書 (<http://katalog.lipi.go.id>)

オンライン・アクセス可、しかし、よくない。
逐次刊行物が充実か?

戦略国際問題研究所(Center for Strategic and International Studies, CSIS)図書館

(<https://www.csis.or.id>)

新聞のクリッピングが秀逸。テーマごとにクリッピングの販売あり。

インドネシア大学(University of Indonesia)中央図書館 (<http://lib.ui.ac.id/home>)

2008年から2011年の卒論・修論・博論がオープン・アクセス。それ以外もメンバーになれば、オンライン・アクセス可。

ガジャマダ大学図書館(Gadjah Mada University)図書館 (<http://lib.ugm.ac.id/>)

館内パソコンで、卒論・修論・博論にアクセス可。

これらの要旨は、オープン・アクセス (http://lib.ugm.ac.id/ind/?page_id=248)

本屋

Gramedia 書店 (<https://www.gramedia.com>)

インドネシア最大の書店チェーン。オンライン購入可

Gunung Agung 書店 (<http://www.tokogunungagung.com/beta/>)

第二の書店チェーン。衰退気味か。

オンラインも可 (<https://shopee.co.id/tokogunungagung>)

Obor 書店 (<http://obor.or.id>)

イスラーム系図書が充実。オンライン購入可

Social Agency Baru 書店 (<http://socialagencybaru.com>)

ジョグジャカルタの老舗書店。新書の割引が魅力。

オンラインショップ(Tokopedia, Bukalapak)から購入可

古本屋

Kwitang Street にわずかに残る。

Pasar Senen と Blok M Square にまだいくつがある。

Galeri Buku Bengkel Deklamasi (<https://www.facebook.com/pages/Galeri-Buku-Bengkel-Deklamasi/478731895654448?nr>) (イスマイル・マルズキ公園内)

Pasar Buku Langka (タマン・ミニ公園内)

オンライン書店

新書・古書ともにオンラインでの購入も一般化 (Bukalapak など)

古書は、Facebook で Gudang Pemulung Buku dan Dokumen, Pasar Buku Militer, Obral Buku Online などがある。ただし、銀行振込、国内送付先が必要。

新聞

Gramedia Digital (<https://ebooks.gramedia.com>)

主要な新聞、雑誌をオンラインで読める。

Kompas (<https://www.kompas.com>)

最もスタンダードな日刊紙 (キリスト教系であった)。

Koran Tempo (<https://koran.tempco.co>)

調査報道主体で、最も批判的。

Bisnis Indonesia (<http://www.bisnis.com>)

インドネシアの日本経済新聞みたいな日刊紙

Media Indonesia (<http://mediaindonesia.com>)

Republika と並んでイスラーム色が強い。

Rappler.com (<https://www.rappler.com/indonesia>)

オンライン版報道調査日刊紙

Kumparan (<https://kumparan.com>)

プロや市民ジャーナリストの投稿型ニュース・ウェブ

雑誌

下記3誌が報道調査系

Tempo (<https://majalah.tempco.co>)

Gatra (<https://www.gatra.com>)

Forum Keadilan (<https://forumkeadilan.com>)

国家による監視、検閲、フェイクニュース

国家によるオンライン情報の収集は行っているが、フェイクニュースが非常に多く、選挙期間中は膨大なフェイクニュースが出回っている。フェイクニュースづくりのプロ集団が検挙された。国家によるフェイクニュース取締も厳しくなりつつある。

デジタル・リテラシー向上を目指した NGO、ICT Watch (<https://ictwatch.id>)誕生。